

平成 29 年度谷津干潟の日フェスタ実施報告書

2017 年 7 月 13 日

平成 29 年度谷津干潟の日運営委員会
谷津干潟ワイズユース・パートナーズ

1. タイトル

平成 29 年度谷津干潟の日フェスタ ～ つながろう みぢかな海とわたしたち ～

2. 目的

- ①6月10日の「谷津干潟の日」にちなみ地域協働による催しを行うことにより、人の輪を広げる。
- ②ラムサール条約の普及啓発に努め、多くの人々が谷津干潟の保全に関わるきっかけづくりの場とする。
- ③地域および観察センターの賑わいを創出し魅力発信に努める。

3. 実施期間

谷津干潟の日フェスタ期間 2017年5月3日(水)～6月11日(日)

観察センター入館無料日 6月10日(土)・6月11日(日)

4. 場所

谷津干潟自然観察センター

5. 主催

習志野市

谷津干潟ワイズユース・パートナーズ

6. 事業実施主体

平成 29 年度谷津干潟の日運営委員会

谷津干潟ワイズユース・パートナーズ

7. 後援

環境省 千葉県

8. 協賛・協力

京成バス株式会社、習志野新京成バス株式会社、日本郵便株式会社習志野郵便局・市内郵便局、新京成電鉄株式会社、京成電鉄株式会社、東日本旅客鉄道株式会社

9. 実施報告

今年度は谷津干潟の日が20周年にあたり、5月3日から6月11日までの期間を「制定20周年谷津干潟の日フェスタ」と称し実施しました。

6月10日と11日の2日間は観察センターを入館無料とし、33件の催しを行いました。2日間とも天候に恵まれ、延べ9,148名の方にご来場いただきました。様々な催しを通して、谷津干潟に関心をもってもらうきっかけとなりました。

また、制定20周年の記念Tシャツを約300枚作成し、市長、谷津干潟の日運営委員やセンターボランティア、谷津干潟ユースなどの関係者が着用して会場を盛り上げました。

イベント実施においては、地域の小学校や中学校、高校や大学、地元町内会や自治会、市内施設や地元商店街、市内企業やボランティア団体、自然関係施設や湿地関係者など、様々な団体に協力いただくことができました。また、会場設営や資材運搬、会場整理などについても多くの地域の方々にご協力いただきました。

16. 谷津干潟の日フェスタ期間中イベントの実施写真

(6月10日・11日実施イベントはキャプションに日付の挿入なし)



谷津遊路&干潟スタンプラリー(5月5日~7日)



谷津遊路&干潟スタンプラリー(5月5日~7日)



ぶらっと観察会 (5月3日)



チュウシャクシギのねぐら入り(5月3日)



チュウシャクシギのねぐら入り(5月3日)



手ぶらでバードウォッチング体験(5月14日)



おやこで楽しむ自然あそび(5月25日)



チドリのブローチ作り教室(6月4日)



折ってかぶろう！鳥の帽子(6月4日)



谷津干潟大解剖展 (フェスタ期間中)



谷津干潟の日セレモニー 開会宣言



谷津干潟の日セレモニー



谷津干潟の日セレモニー 集合写真



環境ウォーク



秋津小学校演奏



谷津南小学校合唱



プランクトン観察コーナー



よしず作り体験教室



谷津干潟 GO ホンビノスを探し出せ



谷津干潟 GO ホンビノスを探し出せ



アオサの工作&アオサ肥料展示



アオサの工作&アオサ肥料展示



ダブルダッチやってみる？



第一中学校演奏会



ソロモンの指環



香澄小学校演奏会



市民クリーン作戦



市民クリーン作戦



人形劇



谷津干潟樹木ツアー



津田沼高校アンサンブルコンサート



津田沼高校合唱



よきこいソーラン



やつひがたサイエンスカフェ



谷津干潟いきものみつけ



生きものふれあいコーナー



千歳一周バードサインウォッチング



絵本の読み聞かせ



作って遊ぼうホンビノス



作って遊ぼうホンビノス



ホンビノスガイ展示



紙芝居上演



市民参加模擬店



市民参加模擬店



Re.アオサから始める谷津干潟保全



Re.アオサから始める谷津干潟保全



ゆるきやら



ペンシルパルーン



オービックシーガルズ



オービックシーガルズ 的あて



スポットガイド



集合写真



挑戦！クロスワードパズル(フェスタ期間中の様子)



挑戦！クロスワードパズル



東京湾・公園めぐりスタンプラリー



来館者対応

以上